



二夢をつかもうニ

荻原健司さん学校で講演

「魅力ある学校づくり事業」の第1弾として、美麻小中学校との共催により、冬季オリンピックノルディック複合の金メダリスト荻原健司さんの講演会を6月17日（月）に開催しました。「夢をつかもう」と題して、次代を担う子どもたちに大きなエールをおくっていただきました。

私は将来の夢があってすごく「なりたい！」って思っているけど「なれるかな？」って気持ちもあります。でも本日の荻原さんのお話を

聞いて「なろう！」ってすごく思いました。荻原さんは小学生のときの「芸能人になりたい！」って夢を持っていて、お父さんの「スキーで金メダルをとればテレビに出られる」という助言で実際に金メダルを取れたのはすごいと思いました。世界を目指す夢は難しいことだと思うけど「テレビに出たい」という気持ちから金メダルにつながったのでこんなささいなきっかけさえあればどんなことでもできる！って思いました。だから私は今早く大きくなって夢を叶えたくてしょうがないです。今もっている夢を本気になって叶えたいです。（9年 田中理子）

特産品開発に向けて

美麻地域づくり会議の主要事業のひとつでありながら、取り組みが遅れていた特産品研究開発事業が、ついに動き始めました。

長い間、特産品候補の選定に時間を費やすなかで、「花豆（紅花インゲン）」が試験栽培の候補として選定されました。

紅花インゲンは、大町市の特産物ともなっている作物です。



紅花インゲンとは？

(以下大町市のホームページより引用)

「紅花インゲン」は、平成2年より栽培を開始いたしました。中央アメリカ原産である「紅花インゲン」は、標高800メートル以上の準高冷地が適地であり、仁科三湖を中心に栽培されている、大粒のインゲンです。

「紅花インゲン」は、赤花と白花の2通りの品種があり、大町市では赤花のインゲンを栽培しています。この赤花は、7月から10月ころまで長期間にわたって、1株に2000~4000花も咲くことから、景観作物としても知られております。

料理の方法としては、煮豆はもとより、お菓子やスープなどにも使われます。

今年は、ボランティアで協力いただく農家での試験栽培と合わせて、加工食品など商品開発に向けた検討を行う計画です。

事業の実施にあたっては、地域の皆さんからも出来るだけ参加いただきながら、一緒に特産品づくりに参加してもらおうと小学生と一緒に定植作業を行いました。



このプロジェクトが、ジャックと豆の木のように大きく育ち、美麻地区に活気を与えられますよう、地域の皆様応援よろしく申し上げます。

第6分団大町大会で健闘！(6/18)

平成25年度のポンプ操法・喇叭吹奏大会がラーバン中綱で開催されました。美麻地区(第6分団)からもポンプ車操法の部(2部)、小型ポンプ操法の部(1部)、喇叭吹奏の部(第6分団)に出場し、練習の成果を発揮しました。

結果は次のとおりです。

- ポンプ車操法の部(2部) 第8位
- 小型ポンプ操法の部(1部) 第12位
- 喇叭吹奏の部(第6分団) 第4位

選手並びに関係の皆様ご苦労様でした。

大町市消防団 ポンプ操法・喇叭吹奏大会



『美麻市民科』の授業進行中！

今年も美麻市民科の学社融合授業が始まりました、毎週金曜日午後の2時から2時限です。子どもたちの地域学習にご協力ください。

なお、長野大学教授による授業予定は次のとおりです。

6/28、7/12、7/19、8/23、9/23、9/27、10/4



美麻市民科の授業は、学年ごと学習テーマを決め、更に班に分かれて学習します。

班ごとのテーマ決定

学年ごとの学習テーマは、

7年生・・・「自然に学ぶ」

8年生・・・「人(歴史・文化)に学ぶ」

9年生・・・「21世紀の美麻プラン」

となっています。

今年は、テーマごとに8つの班に分かれて実施することになりました。





メンドシーノ訪問団が やってくる!! 2013 交流直前情報

訪問団の日程

- 7/5 国内見学の後、美麻に到着～歓迎会
- 7/6 クラフト体験等
- 7/7 ホストファミリーとの自由行動日
- 7/8 美麻小中学校で学校交流
- 7/9 大町市内見学
- 7/10 白馬方面見学～交流会
- 7/11 長野見学の後、アメリカに帰国

交流会のお知らせ

メンドシーノ訪問団と地域の皆さんと親睦を深めるために交流会が開催されます。皆さんで盛り上げていきましょう！！

<p>日時 7月10日(水) 午後6時から</p> <p>場所 青具ふれあいセンター</p> <p>参加費(交流会パーティー券)</p> <p>《前売券》</p> <p>大人:1,500円 子供:500円</p> <p>《当日券》</p> <p>大人:2,000円 子供:800円</p> <p>※代金引換になります。</p>



記念Tシャツで 迎えよう

その1枚が交流の力に！



実行委員会では、交流事業を盛り上げるため記念Tシャツを製作し、訪問団へのプレゼントとするほか、一般販売を行っています。代金の一部は交流事業に充てられます。

購入を希望される方は、申込書(別紙)に必要事項を記入いただき務局まで申し込んでください。

- 価格：各サイズ2000円
- 申込期限：7月3日(水)
- 申込先：交流実行委員会事務局 (美麻支所内 電話29-2311)

今回は、「デザイン」「キャッチフレーズ」を小中学生から募集した12点の中から2点選び、家庭的な相互交流をイメージさせるデザインとしました。



山村留学センターで 合宿通学を体験

通学合宿は、山村留學生の、親元を離れ「自立」を目指した集団生活や、地域の自然環境を生かした自然体験を、地元の子どもたちにも体験させたいという地域保護者お要望によりスタートしました。



今年度も八坂小5年生12名、美麻小4年生5名が参加し、5月29日（水）から6月2日（日）まで4泊5日の日程で行われました。往復約9kmの徒歩通学を始め、地元参加者17名、山村留學生28名との集団生活の中で、「自分のことは自分でやる」という生活を体験。皿洗い、掃除、布団敷き、整理整頓、荷物の準備など、みんなで協力し合いながら生活をしました。さらに、参加者みんなで一つのを創り上げようと、太鼓練習も行い、最終日にはお迎えにきていただいた保護者の方々の前で発表しました。

また、週末にはキャンプを体験。与えられた食材の中で班ごとにメニューを考え、飯盒や鍋を使って調理。それぞれ工夫して火起こし、かまど作り、調理、片付けまでを自分たちの力で行い、夜はテントの中で、寝袋を利用して就寝しました。

「離れて初めて気づくこと、感じること」。

普段当たり前のようにある環境から離れてみると、決して当たり前ではない大切なものに気づく瞬間があります。今回の体験を通して、「寂しさ」「苦勞」をあえて体験し、味わうことで、「感謝」「有り難さ」などを改めて感じた子どもたち。そんな機会を、今後も提供していけたらと思います。
（山村留学センター 赤坂隆宏）

楽しかった通学合宿

山村留学センター通学合宿に行ってきました。学校から家に帰るのではなくて山留に帰りました。学校までの行きは楽だけど帰りは坂だらけできつかったです。きつかったけど、近道の坂が楽しかったです。

金曜日は「箱膳」を使ってご飯を食べました。山留では正座をして食べます。お皿はたくあんを使ってふきました。昔は水道が無くて、お皿にお湯を注いでたくあんできれいにしていたそうです。ふいたたくあんは、味がうすかったです。いろいろな体験ができてとっても楽しい通学合宿になりました。また行きたいです。

（4年 宮下 和也）



元気アップ! 親子deクッキング

6月2日（土）青具ふれあいセンターにて、開催されました。当日は、春の交流を兼ね、お休みのところですが先生方もお誘いし、親子いっしょに楽しく賑やかに過ごしました。

前半は、原田先生による元気アップ体操コーナーで、普段から行われている保育園での体操の様子を紹介して頂き、親子で思い切り体を動かして遊びました。一列に並んだお母さん達の足の間をくぐる長いトンネルにも、みんな大喜び！



後半は、材料が並べられたテーブルに、親子ごと4班に分かれ、先生と共に“おともだちずし”作りのスタート！カップに3種の酢飯を詰め、お皿にかぱっと取り出して盛り、海苔、ミニトマト、うずら卵などを飾り付けしていき、お人形のようにしていきます。工作のような時間に、みんなわくわく！飾りだけ食べちゃう子、ずっと作っていたい子や、早く食べたい子…。



ケーキの
ようなかわい
いお寿司が
できました

出来上がったら、ハイ、チーズ！そして、いただきまーす！！…とはいかず、出来た子どもたちから、おいしくもぐもぐ食べちゃいました！

この日ばかりは、「食べ物で遊んじゃいけません！」とは、だあれも言われませんでした。

おいしいお寿司の後は、なんと、青具の美遊の八百屋さんより頂いたスイカのデザート付き！みんなで順番にスイカ割りを楽しみ、おいしくいただきました。ありがとうございました。

地域の皆様方に見守られ、ここで大きくなって行く子どもたち。改めて、先生方、公民館長さんはじめ、地域の方々へ感謝申し上げます。日々の景色、出来事が、子どもたちの原風景となり、いつか生きる勇気になるんだと思えてなりません。いつもありがとうございます。（保護者会 鈴木幸）

湯の海で topics 仔馬生まれる



湯の海、きつつきのおやどの中島さん宅に新たに馬の家族ができました。

お話によると、今年新しくやってきたメス馬が、5月28日にいつの間にか元気な仔馬を出産したそうです。おめでとうございます。



仔馬の名前は「まるちゃん」だそうです。

美麻小中学校PTAが 環境美化活動を実施

6月16日(日)の朝8時からPTA作業が実施されました。今年から親子で作業をすることになりました。子ども達は主に校庭の草取りを保護者の方々と一緒にしました。昨夜からの雨で土がやわらかくなっており、草は根からごっそり取れる状態でした。空はからっと晴れてとても蒸し暑い天気となりましたが、2時間みっちり汗を流しました。



草刈り機を持ってきてくださったお父さん方は校庭の周り、学校の畑までの道路、保育園横から登ってくる道に生えている草を2時間めいっぱい刈って下さいました。見違えるほど大変きれいになりました。お父さん、お母さん、子ども達、先生方本当にご苦労様でした。



ゴミゼロ運動を通して (5月28日)



今年9年生なので最後のゴミゼロ運動となり、この活動をするとは思わないのできれいにしようと思いながら行いました。緑化・体育委員長として全校の皆さんのおかげで美麻をきれいにする事ができたので良かったです。この活動を通して美麻をきれいにしようとする意識を高めてほしいです。

(9年 手塚健太)

小学校3年生 静の桜を勉強

5月31日、美麻小学校3年生の児童が静の桜の見学に行きました。現地では、藤川さん松木さんのお二人から静の桜の由来や、お堂の中を見たり、手をつなぎ、静の桜がどのくらい大きいか体験しました。



やまびこまつりに 参加しよう



第35回やまびこまつりが8月3日（土）に開催されます。
美麻地域づくり会議では今年も、「みあさ連」として参加します。ふるって参加して祭りを盛り上げましょう！！

- ☆申し込み 7月26日（金）までに美麻支所へお願いします。
- ☆踊りの練習 7月29日（月）午後7時から美麻公民館講堂
- ☆当日のバスの運行行程や集合場所については後日連絡します。

自転車ロードレース ボランティア募集！

8月11日（日）に大町市美麻地区で「2013大町美麻サイクルロードレース大会」が開催されます。今回は、全日本学生ロードレースシリーズ第6戦として熱戦が期待されます。

1周12.6kmの特設周回コースを走るロードレースは、コースが広範囲にわたることから、実行委員会では交通整理などにご協力いただけるボランティアを募集します。全国トップレベルの自転車ロードレースの醍醐味を味わう機会でもあります。皆様のご理解とご協力をお願いします。



■お問い合わせ
大町美麻ロードレース実行委員会事務局
(美麻支所産業建設係内)
TEL 29-2311

7月の美麻市は、 14日（日）に日程変更

7月は参議院議員選挙投票日と重なり、会場の「美遊」が使用できないため第2日曜日の「7月14日」に開催します。開催時間は、午前9時から午後3時まで。今回の体験コーナーは、「エコ発電かき氷づくり」です。販売コーナー、飲食コーナーでは、農産物・手づくり弁当、地場産小麦粉を使用した手打ちうどん等を提供します。

